



・業種別・新型コロナウイルス感染予防ガイドライン

(旅行業、航空機、貸切バス、鉄軌道、タクシー・ハイヤー、宿泊施設、飲食、見学)

→「**旅行関連業における新型コロナウイルス対応ガイドラインに基づく**

国内修学旅行の手引き」

・**キーポイント①**

感染症対策専門家会議で策定された、**①換気の悪い密閉空間、②多くの人密集、③近距離での会話や発声、**という3つの条件が同時に重ならないように注意することが感染予防には重要とされています。行程中におきましても、**3つの条件が同時に重ならないように、換気や会話の抑制、人と人の距離の確保等、最大限の注意と配慮を行い、旅行を運営致します。**

【参考】各輸送機関における完全換気に必要な時間（具体的な実証実験による）

- ・貸切バス:バス車内空気の換気による完全入れ替えに必要な時間 5～6分 常時作動
- ・新幹線:車両内空気の換気による完全入れ替えに必要な時間 6～8分 常時作動
- ・航空機:機内空気の換気による完全入れ替えに必要な時間 2～3分 常時作動



「旅行関連業における新型コロナウイルス対応ガイドラインに基づく 国内修学旅行の手引き」

・キーポイント②

各輸送機関の座席については、乗り物内の換気機能を最大限に作動させ、全員がマスクを着用した前提で**お一人様につき1席ずつの座席確保**で対応することと致します。

・キーポイント③

添乗員は、**携帯用の消毒キット、予備用のマスク、体温計、白手袋等を常備**致します。

・キーポイント④

児童・生徒さんに感染防止対策（**感染予防の行動、手洗いや咳エチケット、乗り物乗車中や食事中、大浴場利用中の会話を控える等**）の事前指導を実施頂き、対策の実行と理解・協力をお願い致します。

・キーポイント⑤

食事は**可能な限りバイキングや複数での鍋料理等を避け、一人ずつのセットメニューを提供**して頂く。また、コップやお箸等は適切な消毒や洗浄、又は使い捨て等の特段な対応を依頼致します。

※食品を介して新型コロナウイルス感染症に感染したとされる事例は報告されていません。

・キーポイント⑥

館内の設備・売店等を利用するに当り、事前に可能な範囲で「密」を避け、感染を排除する工夫を徹底して頂きます。（場合により、**時間差をつけた交代制での食事提供、定員を削減した入浴施設の利用等のスケジュール調整・検討等を含む**）



「旅行関連業における新型コロナウイルス対応ガイドラインに基づく 国内修学旅行の手引き」

・キーポイント⑦

集合場所について

可能な限り、開放した広い場所を確保し、集合の方法、クラスや列の間隔・前後の隊形、並びに移動方法や経路について、余裕を持たせた体制・方法を確保致します。又、クラス単位等の点呼、短時間での注意指導等も併せてご検討・実施して頂きます。

※解散の場面も同様にて

・キーポイント⑧

各宿泊施設の感染症対策に関するガイドラインに従った利用が出来るように事前に依頼し、実施を励行して頂きます。（**空調装置・窓やドア開放による換気**、施設・客室・お客様が触れる機会の多い部分等の定期的な消毒、手洗い・消毒設備の設置、利用者への注意喚起、従業員の指導・管理徹底等）

・キーポイント⑨

旅行中は、**手を拭くタオルやハンカチ等は個人持ち(1日1枚)として、共用はしないように**ご指導頂きます。



お客様へのお願い

新型コロナウイルス 感染症対策



新型コロナウイルス感染拡大防止のために空港が行っている取り組みと、お客様へのお願いをまとめております。お客様に安心して空港をご利用いただけるよう、お客様および従業員の安全を最優先に感染症の拡大防止に努めてまいります。

空港にお越しの際は、必ずマスクをご着用いただくようお願いいたします。皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

空港での取り組み

1. 旅客・従業員の感染防止対策

空港内スタッフはマスクや手袋を着用し、カウンター等でコロナ飛沫感染対策（透明シールド等）を行っております。



案内カウンター

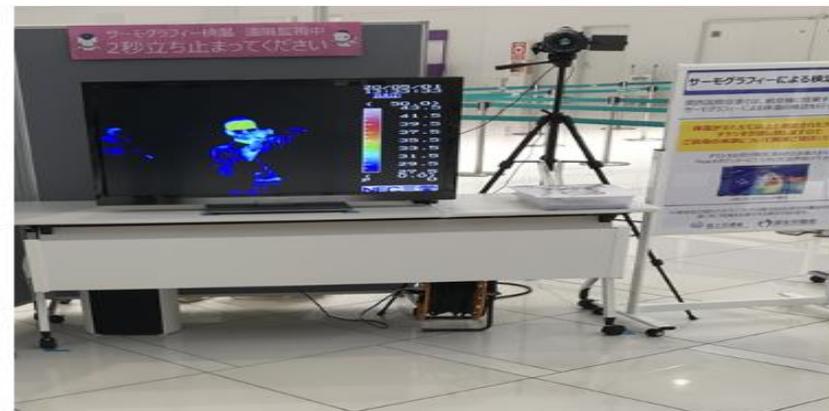


保安検査場

2. 健康スクリーニング

空港をご利用いただくお客様に、サーモグラフィーによる体温測定を実施しております。（国内線保安検査場）

* 37.5℃以上ある方は搭乗を拒否される可能性もございます。





新千歳空港からのご案内

☆ 空港来港前



ご自宅にて体調をチェック、発熱等の症状がある場合は外出をお控えください。

☆ チェックイン前



空港内ではマスク着用、手指消毒、咳エチケットにご協力ください。

☆ チェックイン時



- ・eチケット、自動チェックイン機、自動手荷物預け機をご活用ください。
- ・機内の混雑防止のため、手荷物はできる限りお預けください。

☆ 休憩時



お客さま同士のソーシャルディスタンス確保にご協力ください。

☆ 化粧室ご利用時



- ・化粧室ご利用時は、手洗い、手指消毒にご協力ください。
- ・感染防止の為、ハンドドライヤーを停止しております。

☆ 保安検査場



入口にサーモグラフィーを設置し、体温を確認させていただいております。

検査場入口のサーモグラフィーにより、搭乗されるお客さまの体温を確認させていただきます。体温が37.5度以上と測定されたお客さまには、設置しているチラシをお受け取りいただきます。

※感染症が疑われるお客さまについては、航空会社が運送約款に基づき、ご搭乗をお断りすることがございます。

ソーシャルディスタンス確保のため、床の表示に沿って、間隔を空けてお並びいただいております。



保安検査場から先も感染予防に取り組んでいます！これからも安心して空の旅をお楽しみください



飛行機を安心してご利用いただくための航空会社からお客様へのお願い

新型コロナウイルス感染症をはじめとした感染症の拡大防止のため、また、お客様同士のご不安の解消のため、
空港・飛行機内において、マスクなど、鼻と口を覆うものをご着用いただくようお願いいたします。

以下の内容に同意をいただけない場合は、飛行機へのご搭乗をお断りする場合があります。

- ほかのお客様にご不安やご迷惑をおよぼすおそれがあるため、空港内、航空機内では飲食時を除き、常時マスクの着用をお願いいたします。（※乳幼児含む小さなお子様は除く）
- 着用が難しい理由がある場合は、事前に地上係員や客室乗務員へお申し出ください。（飛行機の利用に際し、健康状態の確認をさせていただく場合があります）
※マスクの着用が難しい場合には、ハンカチ・バンダナ・スカーフ・フェイスシールド・マウスシールドの着用も可とします。
- 地上係員や客室乗務員から指示があった場合は、必ずマスクなどの着用をお願いいたします。（マスクなどの着用が難しい理由を係員と確認済みの場合は除く）
※業務の遂行を妨げ、またはその指示に従わないなどの場合には、ご搭乗をお断りする場合があります。（例：スタッフが事情を伺っても意図的な無視・沈黙がなされ、適切な対応を取ることができない場合、スタッフに対する暴力・暴言があった場合など）

感染拡大防止にむけて、みなさまのご理解とご協力をお願いいたします。



●従業員に対して

- 1) 従業員は出勤前に検温、体調確認をするよう指導しています。
- 2) 手洗い、うがいの励行、アルコール等による手、指の消毒を徹底しています。
- 3) 通勤時や、休日でもマスクの着用を勧めています。
- 4) 体調不良時や発熱時は、自宅もしくは自室待機としてます。
- 5) 業務開始前には、手、指のアルコール消毒をするように指導しています。

●お客様に対して

- 1) 発熱のあるお客様は入館をご遠慮いただきますようお願い致します。
- 2) 館内ではマスクの着用をお願い致します。
- 3) 入館時に検温の御協力と、アルコールによる手指の消毒をお願い致します。
- 4) チェックイン時のソーシャルディスタンスのご協力をお願い致します。
- 5) 館内滞在中に、発熱や体調不良がおこった時は、従業員までご連絡ください。

●発熱対応について

・病院に行くか、ホテル待機か、隔離か等すべて保健所に相談してからの対応になります。現場にて勝手な判断は混乱を招く恐れがあるので必ず保健所の判断を仰ぐようにしてください。

連絡窓口：網走保健所 TEL 0 1 5 2 - 4 1 - 0 6 8 3



●共有スペースでは

- 1) フロントカウンター、食事会場や会議室入口にはアルコール消毒液を設置しています。
- 2) フロントカウンターの対面部分には、飛沫防止用にビニールを張っています。
- 3) フロントの筆記具は使用毎に消毒をしています。
- 4) 従業員は、部署によりフェイスガード、マスク、手袋をしています。
- 5) エレベーターのボタン、共用スペースのドアノブ等は定期的に消毒をしています。
- 6) エレベーター内にはボタンを直接触れなくてもすむようにボタンを押す用のものを置いています。

●お食事について

- 1) 夕食・朝食共にセットメニューでの料理提供となります。

●客室内について

- 1) 清掃時は換気をしながら、ドアノブ、スリッパ。各スイッチや備品類は塩素系消毒液使用して、拭き上げをしています。

●大浴場について

- 1) 清掃時に、脱衣室床、ロッカー、脱衣籠を消毒しています。
- 2) 大浴場への行き帰りもマスク着用をお願い致します。
- 3) もともと保健所の指導により、塩素を使用しています。



【お食事について】

- ・夕食・朝食バイキングでの料理提供となりますが下記にて対応
- 料理に関しましては可能な限り個別盛とスタッフ配膳にて提供。
- 料理をとるときに、お客様にマスク、衛生手袋の着用を依頼（マスクは持参願います）
- 食事時間中は30分に1回トングの交換を実施。
- ・座席混雑緩和の為、大人数の学校については組別等の時間調整を依頼
- ・会場入り口に消毒アルコールを設置。

【大浴場について】

- ・スタッフが巡回し、お客様使用済みロッカーの消毒
- ・使用できる脱衣所ロッカーを間引き、間を空けて使用。
- ・浴場内混雑緩和の為、大人数の学校については組別等の時間調整を依頼

【従業員について】

- ・マスクの着用
- ・チェックアウト部屋へ入室する際にはアルコールで消毒を実施



【その他】

- ・ホテル到着時に体温検査をさせていただきます。
（ホテル備品の体温計 2 機のため、大人数の学校については到着時間の調整依頼）
- ・カラオケルーム、麻雀ルーム、卓球ルーム等、密になる施設の営業停止
- ・発熱がある場合や、体調のすぐれない場合は、ご来館をご遠慮願います。
- ・修学旅行団体でのレクリエーションですが食事会場切り替えしでのご利用対応できかねます。
- ・持参水筒への水、お茶補充はできかねます。

●発熱対応について

- ・病院に行くか、ホテル待機か、隔離か等すべて保健所に相談してからの対応になります。現場にて勝手な判断は混乱を招く恐れがあるので必ず保健所の判断を仰ぐようにしてください。

連絡窓口：帯広保健所 TEL 0 1 5 5 - 2 6 - 9 0 8 4